

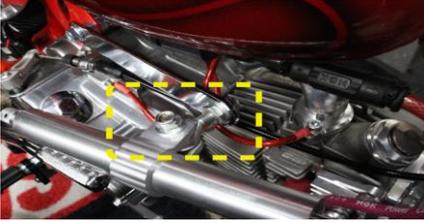
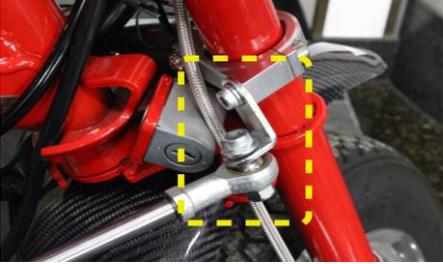
ステアリングダンパー取り付け方法

<特徴>

このステアリングダンパーはミニバイクに起こりやすいハンドルのフラつきを抑制し、安定感ある走行を可能にします。ただしリーズナブルな製品のため一流メーカー品と比較して性能が劣ります。慣らし運転を十分に行い、当製品特有のハンドルフィーリングを理解した上で公道走行を行ってください。

対象製品ID 0261・0386・1413・1414

セット内容	ステアリングダンパー本体	1ヶ	
	ステア180mm	1ヶ	
	L型ステア	1ヶ	
	フランジキャップボルトM8*25	1ヶ	
	フランジキャップボルトM8*30	1ヶ	
	フランジUナットM8	3ヶ	
	ワッシャーM8	1ヶ	
	スペーサーΦ8*t10mm	1ヶ	
1413・1414のみ付属	ブラケット34mmフォーク用	1ヶ	取り付けイメージ
	ゴム板1,5mm*105mm	1ヶ	
	フランジキャップボルトM6*15	1ヶ	

	M8ナット、180mmステア、フランジUナットM8の順に取り付けます。この時点では仮止めとします。	<h2><ポイント></h2> <p>取り付けが完了したら必ずハンドルを左右にいっぱいまで舵を切り、干渉しないことを確認してください。シャフトはハンドルをいっぱいまで舵を切った際、“動きシロ”があることを確認してください。シャフトを時計回りに回転すると固くなり、反対に回すと柔らかくなります。取り付け後はステアリングダンパーのフィーリングに慣れるまで柔らかい位置で走行してください。徐々に固くなっていき、お好みのセッティングを決定してください。</p>
	ステアをマフラーサイレンサー取り付けボルト穴を使用して取り付けします。フランジキャップボルトM8*30、ステア、スペーサーΦ8*t10mm、フレーム、フランジUナットM8の順に取り付けます。この時点では仮止めとします。	
	写真は1413・1414のみ付属のクランプを使用した場合です。クランプを三又プレートから50mmの位置へ取り付けをします。タイロッドにフランジキャップボルトM8*25、L型ステア、ステアリングダンパー本体、フランジUナットM8の順に取り付けます。	<h2><備考></h2> <p>このステアリングダンパーは普及版製品のため一流メーカー品と比べ動きが固く、ロッドが動く際、特有のググググという感触があります。これは不良ではありません。あくまで一般走行用に製造された製品です。ロッドには微かなオイルだまりができますが、ステアリングダンパーがスムーズに動く際に発生するものです。そのままご使用いただいても問題はございません。</p>

発売元 ミニモト

電話 0266-75-5770

メール sales@minimoto.jp

MINIMOTO
REALIZATION OF THE DREAM